

学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

心静かに、『書き初め』 賀正 もしました。

1月9日、木曜日は久しぶりに寒くなりました。

その凛とした冷たい朝の空気の中で、気持ちを引き締め子ども達は「書き初め」に臨みました。

1・2年生は硬筆。3年生以上は毛筆で書き記します。

3年生以上は、大きく長い条副紙に書くので、周りを気にせず、広々とした中で落ち着いて書けるように、体育館で実施しました。（1・2年生は教室で実施しました。）

気持ちを集中し、心を落ち着かせて、一筆一筆、丁寧に書き上げていきます。大きく、力強い堂々とした作品が出来上がりました。書いた文字のごとく、力強く大きな人に育ってほしいですね。

【課 題】

6年：伝統文化 5年：平和な国 4年：生きる力

3年：はつ日 2年：元気な子（硬筆） 1年：お正月（硬筆）

『書き初め』とは・・・？

年が明けて初めて毛筆で書や絵をかく行事。もともとは宮中で行われていた儀式でしたが、今から300年ほど前に江戸時代の寺子屋から日本全国へ広まったそうです。

正月2日を一年の年初めとし、その年の心構えや抱負を書き記し、精進するとうまういくといわれています。また、趣味や習い事も正月2日に始めるとうまういくそうです。

3年生は初めて条副紙に書きます。ですから、少し小さな目の条副紙です。

